

臨床心理面接特論Ⅱ

必修 2単位

池田 政俊

1. 授業の概要(ねらい)

一説によれば、心理療法と呼ばれるものは少なくとも400種類以上はあるという。本講義では、精神分析的心理学の学習をベースにしつつ、どのような心理療法にも通底すると思われる臨床心理面接の基本を学ぶことを目標とする。松木(2005)は、“…私たちが誰かのところに援助したいと真剣に思うのなら、私たちの理解と技量はこれくらいでいいんだとの安易さや簡便さは望まれるべきではありません。またところを私利や欲望から安易にあつかうのは罪悪です。大いなる努力や没頭、禁欲、根気、ときとして犠牲が必要であるとしても、ころころのもっとも深いところに出会い、働きかけられるものを真摯に学ぼうとしてよいではありませんか”と述べている。実証することは困難なことが多いかもしれないが、「人と人との関わりで何かが変わるはず」という信念を持って、先人たちの経験からできるかぎりのことを学びたいと思う。討論中心の講義である。

2. 授業の到達目標

本講義では、春期の多様な心理療法の学習を踏まえて、精神分析的心理学をベースに、どのような心理療法にも通底すると思われる深い臨床心理面接の基本を学ぶことを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

報告・討論への参加を通して、各自の理解力・考察力および表現力などを総合的に判断する。

4. 教科書・参考文献

教科書

マラン、鈴木龍訳 『心理療法の臨床と科学』 誠信書房(絶版)

参考文献

岩崎弥生、渡邊博幸編

(第1章「精神(心)」のとらえかた、Ⅱ精神(心)の構造とはたらき、pp45-70、池田政俊

『新体系 看護学全書 精神看護学1 精神看護学概論、精神保健』 メヂカルフレンド社

松木邦裕著 『耳の傾け方—こころの臨床家を目指す人たちに』 岩崎学術出版社

グレン・O・ギャバード(著)、奥寺崇(監訳)、白波瀬丈一郎(監訳)、池田暁史(監訳)

精神力動的臨床心理学—その臨床実践 第5版(DSM-5準拠) 岩崎学術出版社

5. 準備学習の内容

「精神力動的臨床心理学」は、指定図書として図書館に10冊準備してある。この書籍の該当部分を、分担して各講義前に熟読し、レジュメand/or PPTを作成し、30分間ほど他の受講生の前でプレゼンテーションしていただく予定である。他の受講生もテキスト、参考書、指定図書を熟読しておくことが望まれる。発表担当者はもちろん、履修者全員が教員の提示した文献を事前に精読し、関連文献を調べるなど、討論に向けて十分に準備をしていただくことが強く望まれる。

6. その他履修上の注意事項

適宜池田のHP(<http://apps.main.teikyo-u.ac.jp/~m-ikeda/index.htm>)を参照すること。

真剣に学ぼうとしている他の院生の邪魔をしないこと(私語、携帯電話、担当時の欠席など)。主体的・創造的な参加が望まれる。この科目は臨床心理学専攻に特化した科目である。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション:発表者と討論者を決定する。発表者は担当部分のレジュメをA4(2~4枚程度)にまとめて全員に配布して発表する。また、討論者は、質問点、議論点を考えてくる。発表者、討論者はこうした討論において中心的役割をになうことを求められるが、他の履修者も全員、事前にテキストの該当箇所を読んで、討論に積極的に参加することが求められる。講義の進行は、履修者数や進行具合によって適宜調整する。
- 【第2回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
精神分析的な心の理解と臨床実践について学ぶ
- 【第3回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
日常生活における心理療法について学ぶ
- 【第4回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
日常生活における内的機制について学ぶ
- 【第5回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
無意識的コミュニケーションについて学ぶ
- 【第6回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
無意識の存在(無意識の発見と証明、夢判断)について学ぶ
- 【第7回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
自由連想法について学ぶ
- 【第8回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ(オンライン)
力動的心理学の目標について学ぶ
- 【第9回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
必ずしも容易でない初歩的心理療法について学ぶ
- 【第10回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
続・初歩的心理療法—症状、誘因、精神医学的診察について学ぶ
- 【第11回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
精神分析の観察に関する覚書を読む
- 【第12回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
よくみられる症候群(女性の性的問題)について学ぶ
- 【第13回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
性における男性性の問題について学ぶ
- 【第14回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
治療者との関係—「転移」について学ぶ

【第15回】 発表・討論を通して臨床心理面接についての知識を学ぶ
心理療法的対話と三つの三角形について学ぶ